

# 原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課  
平成 26 年 1 月 7 日現在

## 1. 運転または建設中の発電所（設備容量 運転中：13 基 計 1128.5 万 kW、建設中：1 基 計 28.0 万 kW）

項目 発電所名		現状	利用率・稼働率 (%)		発電電力量 (億 kWh)	
			平成 25 年度	運開後累計	平成 25 年度	運開後累計
日本原子力発電(株)	1号機	定期検査中 (H23. 1. 26~未定)	0. 0	61. 9	0. 0	847. 3
			0. 0	64. 3		
敦賀発電所	2号機	定期検査中 (H23. 8. 29~未定)	0. 0	70. 4	0. 0	1,922. 9
			0. 0	70. 4		
日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (停止中)	(H22. 5. 6 10:36 原子炉起動、H22. 5. 8 10:36 臨界)			
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H22. 11. 24~未定)	0. 0	49. 7	0. 0	638. 0
			0. 0	51. 8		
美浜発電所	2号機	定期検査中 (H23. 12. 18~未定)	0. 0	59. 2	0. 0	1,075. 2
			0. 0	60. 6		
			0. 0	66. 3		
大飯発電所	3号機	定期検査中 (H23. 5. 14~未定)	0. 0	66. 3	0. 0	1,780. 2
			0. 0	66. 9		
			0. 0	61. 9		
			0. 0	62. 8		
関西電力(株)	2号機	定期検査中 (H23. 12. 16~未定)	0. 0	68. 6	0. 0	2,407. 9
			0. 0	69. 1		
			57. 0	76. 7		
			56. 3	76. 6		
高浜発電所	3号機	定期検査中 (H25. 9. 2~未定)	62. 4	81. 4	44. 4	1,748. 6
			61. 1	81. 0		
			62. 4	81. 4		
			61. 1	81. 0		
関西電力(株)	4号機	定期検査中 (H25. 9. 15~未定)	0. 0	64. 9	0. 0	1,838. 6
			0. 0	65. 4		
			0. 0	65. 9		
			0. 0	66. 4		
高浜発電所	4号機	定期検査中 (H24. 2. 20~未定)	0. 0	78. 2	0. 0	1,726. 7
			0. 0	77. 5		
			0. 0	77. 6		
			0. 0	77. 1		
		合計	12. 5	68. 4	93. 0	21,474. 1
			9. 0	67. 0		

(注) 利用率・稼働率・電力量は平成 25 年 12 月末現在、累計は営業運転開始以降。また、利用率・稼働率は四捨五入、電力量は切り捨て。

$$\begin{aligned} \text{(上段) 設備利用率} &= \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%) \\ \text{(下段) 時間稼働率} &= \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%) \end{aligned}$$

## 2. 各発電所の特記事項（1月7日時点）

### （1）運転中のプラント

発電所名	特記事項
敦賀1号機	第33回定期検査中（H23. 1. 26 ～ 未定） ・発電停止（H23. 1. 26 0:00） ・原子炉停止（H23. 1. 26 5:22）
敦賀2号機	○一次冷却材中の放射能濃度上昇 ・発電停止（H23. 5. 7 17:00） ・原子炉停止（H23. 5. 7 20:00） 第18回定期検査中（H23. 8. 29 ～ 未定）
美浜1号機	第25回定期検査中（H22. 11. 24 ～ 未定） ・発電停止（H22. 11. 24 10:30） ・原子炉停止（H22. 11. 24 12:25）
美浜2号機	○A-加圧器スプレッドグランドリークオフ流量増加 ・発電停止（H23. 12. 8 3:15） ・原子炉停止（H23. 12. 8 4:00） 第27回定期検査中（H23. 12. 18 ～ 未定）
美浜3号機	第25回定期検査中（H23. 5. 14 ～ 未定） ・発電停止（H23. 5. 14 11:00） ・原子炉停止（H23. 5. 14 12:59）
大飯1号機	第24回定期検査中（H22. 12. 10 ～ 未定） ・発電停止（H22. 12. 10 10:00） ・原子炉停止（H22. 12. 10 11:25） ・原子炉起動（H23. 3. 10 19:00）、臨界（H23. 3. 11 0:40） ・調整運転開始（H23. 3. 13 11:00） ・発電停止（H23. 7. 16 19:48） ・原子炉停止（H23. 7. 16 20:53） C-蓄圧タンク圧力の低下のため停止
大飯2号機	第24回定期検査中（H23. 12. 16 ～ 未定） ・発電停止（H23. 12. 16 16:00） ・原子炉停止（H23. 12. 16 18:35）
大飯3号機*	第16回定期検査中（H25. 9. 2 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 2 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 3 1:06）
大飯4号機*	第15回定期検査中（H25. 9. 15 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 15 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 16 1:33）
高浜1号機	第27回定期検査中（H23. 1. 10 ～ 未定） ・発電停止（H23. 1. 10 10:03） ・原子炉停止（H23. 1. 10 12:20）
高浜2号機	第27回定期検査中（H23. 11. 25 ～ 未定） ・発電停止（H23. 11. 25 23:02） ・原子炉停止（H23. 11. 26 2:26）
高浜3号機*	第21回定期検査中（H24. 2. 20 ～ 未定） ・発電停止（H24. 2. 20 23:00） ・原子炉停止（H24. 2. 21 3:50）
高浜4号機*	第20回定期検査中（H23. 7. 21 ～ 未定） ・発電停止（H23. 7. 21 23:00） ・原子炉停止（H23. 7. 22 2:08）

\*：平成25年7月8日の新規規制基準施行に伴い、同日、関西電力は原子力規制委員会に原子炉設置変更許可申請書等を提出した。

## (2) 建設中のプラント

発電所名	特記事項
もんじゅ	設備保全対策 (H24. 4. 2 ~)

## (3) 廃止措置中のプラント

発電所名	特記事項
原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)	廃止措置中 (H20. 2. 12 ~) ・ カランドリアタンクおよび重水冷却系のトリチウム除去作業実施中 (H21. 9. 2 ~) ・ 重水浄化系のトリチウム除去作業実施中 (H24. 2. 27 ~) ・ 原子炉補助建屋内計装機器・配管、原子炉建屋内ドレン配管等の残留重水回収作業実施中 (H25. 7. 25 ~) ・ 劣化重水貯槽、重水貯槽等のトリチウム除去作業実施中 (H25. 8. 26 ~) ・ B復水器下部内部構造物の解体撤去作業実施中 (H25. 8. 30 ~) 第 26 回定期検査中 (H25. 9. 1 ~ H26. 1 中旬頃 予定)

## 3. 燃料輸送実績 (平成 25 年 12 月 3 日 ~ 1 月 7 日)

### <新燃料輸送>

発電所名	概要
大飯 4 号機	新燃料集合体 28 体を三菱原子燃料(株)より受け入れ (12 月 4 日)

### <使用済燃料輸送>

なし

## 4. 低レベル放射性廃棄物輸送実績 (平成 25 年 12 月 3 日 ~ 1 月 7 日)

なし

(参考)

1. 記者発表実績 (平成 25 年 12 月 3 日～1 月 7 日)

年月日	番号	発表件名
H25. 12. 4	24	大飯発電所 4 号機の新燃料輸送について
H25. 1. 7	25	県内原子力発電所の 2013 年 (平成 25 年 ; 暦年) 稼働実績について

2. 主な出来事 (平成 25 年 12 月 3 日～1 月 7 日)

年月日	概要
H25. 12. 6	知事は、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会第 12 回会合に出席し、エネルギー政策の方向について政府が「責任」と「自信」を示すこと、新しい技術を活かし安全性を強化していくという姿勢が安全につながることに、実効性のある温室効果ガスの削減目標を立てるため平成 27 年の COP 21 までに具体的なベストミックスの姿を定めること等の意見を述べた。
H25. 12. 13	知事は、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会第 13 回会合に出席し、エネルギー基本計画をどのように進めていくのかの道筋や体制が明確でないことから、直ちに政府としての推進体制を整えておく必要があること等の意見を述べた。
H25. 12. 19	知事は、総合資源エネルギー調査会原子力小委員会放射性廃棄物ワーキンググループ第 7 回会合に出席し、使用済燃料の最終処分について安全確保のための科学技術の開発状況を国民に示すこと、原子力発電環境整備機構 (NUMO) と NUMO を所管する経済産業省の組織を充実すること等の意見を述べた。
H25. 12. 24	杉本副知事は、文部科学省田中官房審議官から、高速増殖炉もんじゅに関する平成 26 年度予算案について説明を受け、国としてももんじゅの必要性を国民に説明すること、もんじゅを拠点として放射性廃棄物の減容化および低毒化の研究に取り組むこと、文部科学省敦賀原子力事務所の職員を充実させること等を要請した。